

## 宿根カスミソウ (花き類・観葉植物の登録農薬も使用できる)

薬剤名	作用機 構分類 コード	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	う ど ん こ 病	灰 色 か び 病	ア ブ ラ ム シ 類	ハ モ グ リ バ エ 類	ヨ ト ウ ム シ	シ ロ イ チ モ ジ ヨ ト ウ	ハ ダ ニ 類
硫黄粉剤50	M2		-	-	◎						
フルピカFL	9		*a	5	◎	◎					
ピリカット乳	39		*a	6	◎						
			*b			◎					
コロマイト乳	6		-	2							◎
スミチオン乳	1B		-	6				◎			
アディオンFL	3A		-	6			◎		◎		
スカウトFL	3A	劇	-	5			◎		◎		
テルスターFL	3A	劇	-	3						◎	
トレボンEW	3A		-	6						◎	
トレボン乳	3A		-	6					◎	◎	
マブリック水20	3A	劇	*b	2							◎
アタブロン乳	15		*b	5						◎	
カスケード乳	15		*a	3						◎	

\*a: 発病初期

\*b: 発生初期

## 宿根カスミソウ (花き類・観葉植物の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
うどんこ病	生育期	<ul style="list-style-type: none"> <li>発病前から発病初期に次の薬剤のいずれかを散布する。</li> <li>トリフミン水和剤●* 3000倍</li> <li>ピリカット乳剤 1000～2000倍</li> <li>フルピカフロアブル 2000倍</li> <li>ポリオキシシンAL水溶剤* 2500倍</li> <li>モレスタン水和剤*△ 2000～3000倍</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●耐性菌を生じやすいので連用しない。</li> <li>*花き類・観葉植物での登録</li> <li>△モレスタンは葉害に注意する。</li> </ul>
アブラムシ類	生育初期 ・生育期	<ul style="list-style-type: none"> <li>発生が認められたら次の薬剤のいずれかを散布する。</li> <li>アディオフロアブル 1500倍</li> <li>スカウトフロアブル 2000～3000倍</li> <li>モスピラン顆粒水溶剤* 2000～4000倍</li> </ul>	*花き類・観葉植物での登録
シロイチモジヨトウ	生育初期 ・生育期	<ol style="list-style-type: none"> <li>施設の側面および妻面に防虫ネットを張り、成虫の侵入を防ぐ。</li> <li>発生が認められたら次の薬剤のいずれかを散布する。</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>アタブロン乳剤 2000倍</li> <li>カスケード乳剤 4000倍</li> <li>トレボン乳剤 1000倍</li> <li>ロムダンフロアブル* 1000倍</li> </ul>	*花き類・観葉植物での登録
ナスハモグリバエ	生育初期 ・生育期	<ul style="list-style-type: none"> <li>発生が認められたら次の薬剤を散布する。</li> <li>スミチオン乳剤# 1000倍</li> </ul>	#ハモグリバエ類での登録
ハダニ類	生育初期 ・生育期	<ul style="list-style-type: none"> <li>発生が認められたら次の薬剤のいずれかを散布する。</li> <li>コロマイト乳剤 1000～1500倍</li> <li>ダニトロンフロアブル* 1000～2000倍</li> <li>ピラニカEW* 2000倍</li> <li>マブリック水和剤20 2000倍</li> </ul>	*花き類・観葉植物での登録
その他の病害虫		ハコベハナバエ、ツメクサガ	